

白山ふるさと文学賞

第十四回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【暁烏敏部門】〈作文「母へのおもい」または「家族へのおもい」〉

小学生5・6年の部 優秀賞

「ぼくの小さな弟」

石川小学校五年  
和田 歩生

ぼくには、一才の弟がいます。名前は大きいに生きると書いて、た  
おと読みます。なんでこの名前にしたかというと、大生は5月に生ま  
れる予定だったのですが、お母さんの体の都合で、約4か月早く生ま  
れてしまったので、生まれた時の体重は636グラムと、とても小さ  
かったので、すくすくと大きくたくましく生きてほしいと言う意味で  
つけられました。

大生はとても早く生まれてしまったので、体が未じゅくでこきゅう  
もうまくできなかったため、たくさんの管につながれて保育器に入  
り、石川県立中央病院のNICUに入院しました。お母さんは大生が  
生まれた時に、ちゃんと泣いてくれてよかったですと安心したと言っ  
ていました。逆に、手術室の外で待っていたお父さんは、大生を初めて見  
た時思ったより小さくてショックを受けたそうです。ぼくは小学生な  
ので面会できないため、たい院するまで一度も会えませんでした。

大生は生まれ持った病気はないと言われましたが、早産だったの  
で、のう出血やこきゅう、消化器官などに問題が出る可能性があります。  
また、後いしようが出る可能性もあると説明がありました。生まれて  
三日間が一番あぶないと言われたので、お父さんとお母さんは三日間  
心配でねられなかったそうです。その三日のうちに、のう内出血をお  
こしたけれど、一週間ではぼわからなくらいまでよくなりました。

こきゅうはこきゅう器が必要だけど、安定していて、消化器官も問  
題なく自力ではいせつもできたそうです。ひん血もあったので、ゆ血  
もしたりと生まれて一週間は、一番大変だったとお母さんは言ってい  
ました。そのころ写真を見せてもらったのですが、今にも骨が折れそ  
うなくらいガリガリで、行きていけるか心配になるほどでした。

2月の末には、順調に成長してどんどん手や足についていた管もは  
ずれて、こきゅうも安定して、少しずつ保育器から出してだっこでき  
るようになりました。

しかし3月に入って、未じゅく児もうまくしょうのしょう状の進行

がとても速いとしんだんされ、このままでは目が見えなくなってしまう  
ので眼球に注しやをうつ手術をしました。ですがこのちりょう法が  
未じゅく児もうまくしょうに使われるようになったのが、数年前から  
だったので、しょう例が少なくしょう来的にどうなるかわからない  
と、説明されました。

3月末にはこきゅう器を少しずつはずす練習を始めていき、4月に  
はおふろに入れられるようになったり、口からミルクをのむ練習も始  
まりました。

体重も2kgをこえて、5月に入りNICUから、GCUと言う回  
復室に移動になり、ほとんどこきゅう器をはずすようになり、お母さ  
んが積極的にお世話をするようになり、たい院にむけて準備をしてい  
きました。そして、6月1日ついにたい院できました。

入院中ぼくたちは、毎週末面会に行き、お母さんは、平日も毎面  
会に行き、大生に何かあった時のために、いつでもでかけられるよう  
にしていました。病院が遠いので、毎週かようのが大変でした。ぼく  
は入院中、一度も大生にあつたことがないので、たい院の日あつた時  
に、とつてもかわいいと思いい、ぶじたい院できたことにほつとしまし  
た。

大生が入院していた5か月間は毎日とても長く感じていたけれど、  
たい院してからもちやんと生きていけるのか心配でしたが、たい院し  
てから今までの時間は、大生がとてもかわいくてあつというまに感じ  
られました。

大生は今では、保育器に入つて入院していたとは思えないくらいと  
ても元気です。歩くのが好きで、イオンモールの長い道をスタスタと  
歩きまわってしまうし、ご飯を食べるのが好きで、顔中米だらけになり  
ながら食べたり、お店で階だんやエスカレーターを見かけると、何回  
ものぼつたり、タオルのタグが大好きで、にぎりしめてねたりと、と  
てもかわいいです。でも、ぼくの持っている物を何でもほしがるので、

ゲーム中や宿題中や読書中などの時は、ちょっとこまります。でもかわいいです。

早産児は発育や発達のおくれや、発達しよう害のリスクが高いと言われています。大生の病院の先生に今のところいじょうはないと言われていますが、こん後こういったしよう害がでてくる可能性がありません。でもぼくは大生が大好きでとても大切なので、どんなしよう害がでてでも、大切にしていきます。

この間初めて大生のけんしんについていった時にいろいろなしよう害のある人を見てびつくりしてしまいました。でも大生がこうなっていたかもしれないし、自分もじこなどでしょう害をもつ可能性もあると思うと、これからは、差別せずにふつうにせっしていけたらいいなと思いました。

